

ヨコハマの子ども・若者の成長を応援する人たちへ

# YOKOHAMA EYE'S 2021

特別号

## 18歳成人社会 を考える

「成人年齢 18 歳」を若者が参画する社会への転機に 宮本 みち子 放送大学名誉教授

18歳に成年年齢が引き下がることとユースワーク 津富 宏 静岡県立大学教授

子どもの自立支援と 18 歳成人社会 高橋 温 新横浜法律事務所弁護士、子どもセンターてんぼ事務局長

ユースワークと 18 歳成人社会—北欧のユースワークと若者政策との比較から

両角 達平 国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センター 研究員

【寄稿①】成年年齢 18 歳の社会を消費者行政から考える  
～横浜市消費生活総合センターの取組～

魚本 一司 横浜市消費生活総合センター長

【寄稿②】主権者教育と 18 歳成人 佐藤 治 神奈川県高校教職員組合

【資料】成年年齢引き下げに伴う年齢要件の変更について

YOKOHAMA  
EYE'S 2021

特別号